

【来賓挨拶】

安永連合副事務局長

2015 春季生活闘争の方針では、「賃上げ」「時短」「政策・制度実現の取り組み」を3本柱に掲げている。「賃上げ」については、すべての組合が月例賃金にこだわり、2%以上の賃上げ要求を掲げて取り組んでいく。また今回、初めて「最低到達水準」を設定し、「底上げ・底支え」「格差是正」に全力を尽くしていく考えである。そして、やはり初の取り組みとして、地域のあらゆる関係者と連携を図るためのフォーラムを開催することとしている。

ワーク・ライフ・バランス社会の実現に向けた「時短」の取り組みに関しては、過労死ゼロ宣言、三六協定の遵守とともに、社会生活の時間、つまり地域社会の一員として果たすべき社会的責任としての時間の必要性についても盛り込んでいる。これらについて、実態として見本を示していくことも、2015 春季生活闘争の中で私たちに課せられた大きな役割・責任と認識している。